

# 県立多治見病院 緩和ケアチーム通信

発行：県立多治見病院緩和ケアチーム 2017年8月号 vol.77  
文責：福定 繁紀 編集：櫻田 亜矢子



初めまして。1月から前任の岩崎先生から引き継ぎ、緩和ケアチームに参加させて頂いている消化器内科の福定繁紀です。週一回の緩和ケアチームカンファレンスに参加させて頂いたり、当院で行われた緩和ケア研修会のお手伝いをさせて頂いています。

専門科が消化器内科であることから、癌患者を診る機会も多く、日々の診療でも緩和ケアに関しては考えさせられることが多いです。緩和ケアは、痛み等身体的な要素だけでなく、精神的な要素や社会的な要素等、様々な要素が複雑に関わりあっている分野であり、画一的な方針では各症例に対応できない点に難しさを感じます。日々の診療では救急対応が必要な患者も多くあり、一人の患者様に寄り添える程の時間が十分取れていないと感じる現状の中、その限られた時間で少しでも寄り添うためにはどうしたらいいのかというのは、今後もずっと考えていかなくてはならない課題ではないかと思っています。

緩和ケアチームは、そのような個人では対応が難しい現状に、チームとして関わることで、緩和ケアが必要な患者をサポートする活動を行っています。自分に力になれることがあるのか不安な面もありますが、少しでも力になれるよう精進していきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



8月10日に第3回緩和ケア勉強会を開催しました。外来通院時より緩和ケアチームが介入し、症状コントロールや療養の場の調整を行った事例を紹介しました。緩和ケアチームの活動を知っていただくいい機会となりました。



平成29年度 岐阜県立多治見病院 緩和ケア市民公開講座

## わたしのまちの 在宅医療

～多治見市内の在宅医療の先生たちに聞いてみよう～

なぜ在宅医療なのか？  
これからさらに進む高齢化社会の医療・介護について、国は、病院・診療所・在宅での役割分担を認識しようとしています。  
私たちも病院は市民の皆さんと一緒に、在宅医療についてももっと知り、考えたいと思います。

日時 平成29年  
9/9(土) 14時～16時(開場13時) **入場無料** 当日参加OK

会場 ハロー文化ホール 大ホール (旧多治見市文化会館)

- 1 浜田・渡井病院 / 浜田渡井訪問看護ステーション  
講師：浜田 茂彰 (医師・浜田渡井病院 内科) / 渡井 美穂 (訪問看護ステーション 看護師)
- 2 はら内科クリニック / 訪問看護ステーション 陶の里  
講師：原 淳一 (はら内科クリニック 医師) / 菅村 至広 (はら内科クリニック 医師) / 原 綾子 (訪問看護ステーション 看護師)
- 3 ふくい内科クリニック / たじみ松坂訪問看護ステーション  
講師：福井 清明 (ふくい内科クリニック 医師) / 熊澤 清美 (たじみ松坂訪問看護ステーション 看護師)

お問い合わせ・お申し込み 岐阜県立多治見病院 地域医療連携センター  
多治見市東町1-1-1 TEL:0572-22-5331(代表) FAX:0572-22-5322(受付) 岐阜県立多治見病院ホームページ  
〒505-8501 岐阜県多治見市東町1-1-1 岐阜県立多治見病院 地域医療連携センター

## 市民公開講座のお知らせ

日時：9月9日(土) 14:00～16:00

場所：ハロー文化ホール 大ホール



今年の市民公開講座のテーマは『わたしのまちの在宅医療』です。多治見市内の在宅医療機関の医師・訪問看護師をお招きし、在宅医療の実際や事例をお話いただきます。在宅医療に不安を抱える患者さんが多い中、在宅医療を支える立場からのお話が聞けるこの市民公開講座が、患者さんや家族の不安を少しでも軽減できる機会となるよう、多くの方々のご参加をお待ちしております。